

取扱説明書

OZNT-350

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この製品は家庭用です。飲み物以外に使用しないでください。また、業務用としてのご使用はしないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよく読んでから使用してください。お読みになった後も、いつでも見られるように大切に保存してください。

ご使用になる前に

- はじめてご使用になる前に、傷・凹み、ひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 底面の製造ロットシールは、はがさないでください。
- はじめてご使用になるときは、本製品を食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または当社お客様相談室までご連絡ください。
- ガラス製品は割れやすいものです。洗浄やご使用時は丁寧にお取扱ください。
- ガラス瓶は製法上、形状に若干のゆがみなどが発生する場合がありますが、強度など品質には問題ございません。
- この製品は製造方法の都合上、サイズや形などに個体差がありますが品質上問題はございません。

本体取り付け方法

ガラス瓶をステンレス瓶に入れる際、
ガラス瓶を回しながら入れるとスムーズに
入ります。
ガラス瓶にパッキンが正しくついていることを
確認してからステンレス瓶に取付けてください。

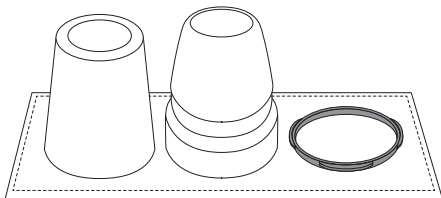


お手入れについて

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用洗剤を使用してください。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保存してください。

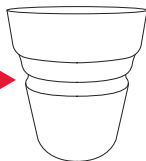
本製品のお手入れ **注** 本製品は水中に放置しないでください。

食器用洗剤をつけたスポンジなどできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。ステンレス瓶内側の汚れが落ちない場合、水で薄めた酸素系漂白剤を本体内側に入れ30分間（目安）つけ置きしたあと、よく水で洗ってください。



すべての部品は、それぞれきれいに洗い、水分を拭きとって十分乾燥させてください。洗淨後、パッキンを装着する場合は、パッキンの付け間違いのないように取付けてください。

瓶の溝に来るように
パッキンを取付けてください。→
(パッキンを付ける際は、
向きに注意して取付けてください。)



お手入れ上の注意

●お手入れの際は次の点を必ず守ってください。

■水中に放置しないでください。

保温・保冷不良や破損の原因となります。

■塩素系漂白剤、シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザーなどは使用しないでください。

サビや傷の原因になります。

■ステンレス瓶外側には漂白剤を使用しないでください。

製造ロットシールなどのはがれの原因になります。

■お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

ステンレス瓶・ガラス瓶は煮沸しないでください。保温・保冷不良や破損の原因となります。
食器用洗浄機・食器用乾燥機は使用しないでください。

警告

●こどものいたすらに注意して、乳幼児の手の届くところには置かないでください。ヤケドの原因となり危険です。

●破損した時はお取扱いにご注意ください。
破損したガラス瓶は鋭利な破片となり、ケガをする恐れがあります。



使用上の注意

●熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。

■飲む際は、急に傾けないでゆっくり飲んでください。

急に傾けると、飲みものが勢いよく口元にきてヤケドなどの原因になり危険です。

■熱い飲み物を入れた時は、飲み口が熱くなっているので十分気を付けてください。

●ガラス部は持たないでください。ヤケドの原因になります。

●飲み物以外に使用しないでください。

●持ち運ぶ際には内容物がこぼれないようご注意ください。

●ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

ヤケドや製品の変形、変色の原因になります。

●持ち運ぶ際は、ガラス部は持たず、ステンレス瓶を持ってください。

ヤケドや外れの原因になります。

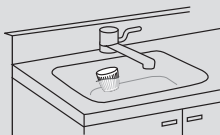
●飲み物を飲む際は、必ずステンレス瓶を持ってください。

! 使用上の注意

- 熱湯専用です。
- 付属のパッキンを指に巻き付けしないでください。
うっ血する恐れがあります。
- 電子レンジでの加熱はしないでください。
- 飲む際にゆっくり傾けながら飲みものを飲んでください。
漏れたりして、ヤケドやものを汚す原因になります。
- ヒビ、欠けが入ったものは、思わぬときに破損することがありますので、
使用しないでください。
- 直火では加熱しないでください。破損やヤケドの原因となります。
- 空焚きはしないでください。
- 耐熱ガラスは熱に強いガラスであり、衝撃に強い強化ガラスとは異なりますので、
扱いにはご注意ください。
- スプーン等固いもので強くたたいたり、擦ったりしないでください。
傷がつき破損する原因となります。
- ガラス瓶を廃棄する時は、ガラス瓶のリサイクルに混入しないでください。
ガラス成分が異なるため、各自治体に従って廃棄してください。
- **ガラス瓶、ステンレス瓶それぞれ単体での使用はしないでください。**
- ドライアイスは入れないでください。
- 落としたり、ぶつかけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。
- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、におい、汚れ、変色の原因となる恐れがあります。

- **ステンレス瓶・ガラス瓶は水中に放置しないでください。**

保温・保冷不良や破損の原因となります。



禁止

- **ステンレス瓶は、食器用洗淨機・食器用乾燥機を使用しないでください。**

保温・保冷不良や破損の原因となります。



禁止

困ったときのQ&A

Q ステンレスが変色したときは？

- A**
1. 汚れが付着している場合、食器用洗剤をつけてスポンジ等でよく洗ってください。
 2. 斑点状の赤いサビが付着している場合
水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約30分後に柔らかいスポンジ等でよく洗ってください。
 3. ゼラゼラしたものが付着している場合
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
クエン酸を10%ほど薄めたぬるま湯を本体内側に入れ、約3時間後に柔らかいスポンジ等でよく洗ってください。

Q 異臭がするときは？

A ステンレス瓶内側に汚れが付着していないか確認してください。
ご使用後は、きれいに洗い十分に乾燥させてください。
また、ご使用後は必ずお手入れしてください。

Q 耐熱ガラスに茶渋やコーヒーの色が付いた場合は？

A 食器用漂白剤を使い、その後よくすすいでください。

製品仕様

部品名 / 数量	材料の種類
ステンレス瓶 × 1	ステンレス鋼
ガラス瓶 × 1	耐熱ガラス (耐熱温度差 100°C)
パッキン × 1 (内瓶)	シリコンゴム

部品のご購入について

- 交換部品は必ず当社の純正部品をご使用ください。
- ご購入は下記ホームページからご注文してください。

※お電話でのお問い合わせはお待たせする場合がございます。

また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。

価格や在庫についてのお問い合わせはインターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は下記、Do-cookingをご利用ください。ご注文につきましても同じく、Do-cookingのご利用が便利です。

ご購入方法

<http://www.do-cooking.com/index.html> もしくは、QRコードにアクセスし、ご購入ください。

*Do-cooking画面上の「オンラインショップ」を選択（クリック）し、「商品検索」にて品番を入力して検索してください。品番は製品裏のシールに記載されています。

ドウシシャのパーツ購入は

Do-cooking 情報ページ

検索



<http://www.do-cooking.com/index.html>



携帯からはこちら

お問い合わせ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、当社お客様相談室までご連絡ください。

 株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1-6

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名、品番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

www.doshisha.co.jp

MADE IN CHINA



携帯からはこちら